

■タイトル

「よいこにカエル かえたろう」

■あらすじ

主役の“カエたろう”が、子どもや大人に取り付いた悪い怪物を倒すことで、それぞれの考え
方を変え、問題を解決していくストーリー。

■テーマ

考え方や行いを変える（カエル）ことで、物事が上手くいくことがあるということを伝える
絵本。

■ターゲット年齢

3～6 歳

■絵本を通して読者に伝えたいこと

子どもも大人も、視点や考え方を变えることが大事ということを伝えたい。

■シナリオ

○P01

カエたろうが自己紹介をする。

自分は「人に取り付き悪さをする怪物」を倒すことができると説明する。

○P02

男の子が女の子の本を取り上げて意地悪をしている。

○P03

男の子の後ろにとりついて「悪い怪物」を発見。

○P04

カエたろうが「悪い怪物」に口から水を吹きかけて退治する。

○P05

「悪い怪物」がいなくなった男の子は、女の子に素直に謝る。一件落着。

○P06

姉にままごとからに入れてもらえず弟がしょんぼりしている。
姉の後ろに悪い怪物がいる事が原因。

○P07

カエたろうがヒップアタックをして「悪い怪物」を退治する。

○P08

「悪い怪物」がいなくなった姉は弟を誘い2人でおままごとをする。一件落着。

○P09

お風呂に行きたがらない息子に対し母が強く叱っている。
母と息子どちらにも怪物がいる。

○P10

大きな怪物と小さな怪物に苦戦するカエたろう。

○P11

大きな怪物と小さな怪物にダブル攻撃をしかけるカエたろう。
なんとか「悪い怪物」2匹ともを倒す。

○P12

「悪い怪物」がいなくなった母子。一緒に喜びながらお風呂へ向かう。一件落着。

おしまい